

特集

看護研究における 報告ガイドライン 1

序 — 報告ガイドラインの意義	中山健夫	10
報告ガイドラインの意義とその活用に向けて	友滝愛	13
【誰でも知っておきたい! よく使われている報告ガイドライン】		
CONSORT — CONSORT 2010 声明:		
ランダム化並行群間比較試験報告のための最新版ガイドライン	木戸芳史	22
STROBE — 疫学における観察研究の報告の強化 (STROBE 声明):		
観察研究の報告に関するガイドライン	友滝愛	28
PRISMA — システマティック・レビューおよび		
メタアナリシスの報告における望ましい報告項目: PRISMA 声明	木戸芳史	34
RECORD — 日々観察されて集められている診療情報を用いた		
研究の報告基準	奥山絢子	40
COSMIN — 健康関連尺度の選択に関する合意に基づく指針	加藤尚子	47
COREQ — 質的研究論文の統合基準チェックリスト	萱間真美	55
報告ガイドラインは何か優れているのか		
— 具体的な活用場面から考える	宮下光令	59

- 連載 集まる つながる 広がる 若手研究者のバトン・10
自分だけの納得を超えて誰かのために 江川優子 1
- 書評 『つまずき立ち上がる看護職たち——臨床の知を^{ひら}く看護職生涯発達学』
すべての大学院生と教員に薦める——看護系大学院のゼミの神髄と価値
遠藤俊子 71

INFORMATION 66

今月の本 72

バックナンバー 70

次号予告・編集後記 74